



平成21年 9月10日 (木曜日)

国道13号「JR峰吉川駅入り口交差点」の 合同現場点検を実施しました。

国道13号峰吉川駅入り口交差点（大仙市協和峰吉川字半仙地内）は道路のカーブ及び縦断勾配がきつく、特に冬期においては右折待ち車両に後続の車がスリップして追突するなど危険な状態となっています。

このため湯沢河川国道事務所は、交差点の危険状況の把握及び対策方針の検討のため9月8日（火）に地域代表者と合同で現場点検及び意見交換を行いました。

始めに湯沢河川国道事務所から事故対策の経緯、昨年実施したヒヤリハットアンケート結果、交差点交通量観測結果の説明を行った後に、現場点検を行い、意見交換を行いました。

「駅側市道の勾配がきつく国道に出る際に冬季の通学バスがスリップする危険」「抜本的にはミニバイパスが必要」「国道13号にバスベイがあればよい」「13号センターにカラーポールを建ててはどうか」等さまざまな意見をいただきました。

今後は、いただいた意見を参考に交差点改良の検討に活かしてまいります。

峰吉川地区交差点現地合同点検・意見交換会 参会者名簿

平成21年9月8日（火）14:00～

番号	役職	氏名	備考
1	峰吉川地区振興協議会会長	田崎 孝	
2	半仙自治会会長	高橋 輝夫	
3	半仙自治会3区区長	本間 憲	欠席
4	大仙警察署地域課協和交番所長	伊藤 信行	欠席
5	峰吉川交通安全会会長	進藤 富美雄	
6	峰吉川交通安全会半仙代表	今野 晃	
7	羽後交通（株）境自動車営業所長	栗津 慎市	
8	協和中学校PTA副会長（峰吉川）	高橋 伸	
9	協和小学校PTA副会長（峰吉川）	今野 幹雄	
10	湯沢河川国道事務所大曲国道維持出張所長	石渡 俊明	
11	湯沢河川国道事務所道路管理課専門職	小野寺 政和	
12	大仙市協和総合支所建設課長	豊嶋 久勝	
13	大仙市協和総合支所建設課副主幹	進藤 孝雄	

【主な意見】

意見1：昨年度、安全協会から大仙警察署に信号機設置要望を出したところ早速、交通規制課が現地調査に来た。
「信号設置については検討してみるが難しい」とのことだった。

意見2：小学校の通学バス 7：30頃に駅側の市道から国道左折する。
市道取り付け部の縦断勾配がきついため、冬季はバスがスリップして危険。

意見3：地域としては、13号のミニバイパスを整備すれば、13号のカーブがきつくて危険な問題は解決
すると思っているが。

意見4：カラー舗装等の対策は効果があったと感じている。

意見5：現道の問題解決を図るためには、カーブを緩く改良する必要がある。
このため、大規模に用地買収を行って現道の改良をすることは如何か

意見6：当面の対策として駅側市道の取り付け勾配を緩くしないと冬季危険な状態

意見7：13号に路線バスのバス停あるが、現状ではバスが13号車道上に停車すると後続車両が停車する。
この際に見通しが悪いため、後続車追突の危険がある。

意見8：13号のセンター部にポールを建てることは可か

【湯沢河川国道事務所】

- ・本日の現場点検、意見交換を踏まえて、問題解決に向けて取り組んでまいりたい。
当面の対策として交差点改良を進めてまいります。
交差点改良の方針としては右折車線整備及び、本日出た意見のうち駅側市道取り付け勾配を緩くすることをメインとして検討したい。
- ・本日いただいた意見でミニバイパス整備要望がありましたが、現在の情勢ではバイパスを新規に整備することは難しい。当面、現況の改良で問題点を解決していく方向で理解願いたい。

